

＜来場者の内訳＞ ※来場者実数と事前申込データから当日の内訳を按分する。

R1	当日実数	事前申込数	事前申込数 内訳割合	割合から人 数を按分	一整数に する(手入力) 一確定値	アンケート回収 数
7.20	528	学生 582 同伴	56.36%	297.57	298	97
7.21	769	学生 870 同伴	43.64%	230.43	230	32
9.8	639	学生 730 同伴	53.10%	408.37	408	124
		学生 730 同伴	46.90%	360.63	361	30
		学生 730 同伴	51.51%	329.13	329	106
		学生 730 同伴	48.49%	309.87	310	32
計	1936	学生 2182 同伴	53.46%	1166	1035	327
		学生 2182 同伴	46.54%	1016	901	31.59%

学生の内訳

7.20	その他データの個数	事前申 込数	事前申込か らの割合	割合から人 数を按分	一整数に する(手入 力)一確 定値
7.20	その他データの個数	4	1.22%	3.63	4
	既卒生データの個数	4	1.22%	3.63	4
	高校1年生データの個数	67	20.43%	60.87	61
	高校2年生データの個数	135	41.16%	122.65	123
	高校3年生データの個数	115	35.06%	104.48	104
	中学生データの個数	3	0.91%	2.73	3
	合計	328			299
7.21	その他データの個数	4	0.87%	3.53	4
	既卒生データの個数	1	0.22%	0.88	1
	高校1年生データの個数	113	24.46%	99.79	100
	高校2年生データの個数	201	43.51%	177.51	178
	高校3年生データの個数	139	30.09%	122.75	123
	中学生データの個数	4	0.87%	3.53	4
	合計	462			410
9.8	その他データの個数	19	5.05%	16.63	17
	既卒生データの個数	6	1.60%	5.25	5
	高校1年生データの個数	82	21.81%	71.75	72
	高校2年生データの個数	129	34.31%	112.88	113
	高校3年生データの個数	136	36.17%	119.00	119
	中学生データの個数	4	1.06%	3.50	4
	合計	376			330
計	その他データの個数	27	2.42%	25	25
	既卒生データの個数	11	0.97%	10	10
	高校1年生データの個数	262	22.51%	233	233
	高校2年生データの個数	465	40.00%	414	414
	高校3年生データの個数	390	33.43%	346	346
	中学生データの個数	11	1.06%	11	11
	総合計	1166			1039

←※各日で小数点繰
上げ等をしているので
その合計とする。

H30	当日実数	事前申込数	事前申込数 内訳割合	割合から人 数を按分	一整数に する(手入力) 一確定値	アンケート回収 数
7.21	598	学生 635 同伴	58.74%	351.27	351	123
7.22	820	学生 821 同伴	41.26%	246.73	247	35
9.9	609	学生 687 同伴	56.03%	459.44	459	155
		学生 687 同伴	43.97%	360.56	361	33
		学生 687 同伴	52.40%	319.13	319	134
		学生 687 同伴	47.60%	289.87	290	42
計	2027	学生 2143 同伴	55.70%	1193	1129	412
		学生 2143 同伴	44.30%	950	898	36.49%

学生の内訳

7.21	その他データの個数	事前申 込数	事前申込か らの割合	割合から人 数を按分	一整数に する(手入 力)一確 定値
7.21	その他データの個数	9	2.41%	8.47	8
	既卒生データの個数	1	0.27%	0.94	1
	高校1年生データの個数	65	17.43%	61.17	61
	高校2年生データの個数	158	42.36%	148.68	149
	高校3年生データの個数	140	37.53%	131.74	132
	中学生データの個数	0	0.00%	0.00	0
	合計	373			351
7.22	その他データの個数	11	2.39%	10.98	11
	既卒生データの個数	1	0.22%	1.00	1
	高校1年生データの個数	106	23.04%	105.77	106
	高校2年生データの個数	207	45.00%	206.55	206
	高校3年生データの個数	134	29.13%	133.71	134
	中学生データの個数	1	0.22%	1.00	1
	合計	460			459
9.9	その他データの個数	10	2.78%	8.86	7
	既卒生データの個数	6	1.67%	5.32	4
	高校1年生データの個数	103	28.61%	91.27	68
	高校2年生データの個数	112	31.11%	99.24	73
	高校3年生データの個数	126	35.00%	111.65	83
	中学生データの個数	3	0.83%	2.66	2
	合計	360			237
計	その他データの個数	30	2.30%	26	26
	既卒生データの個数	8	0.53%	6	6
	高校1年生データの個数	274	20.81%	235	235
	高校2年生データの個数	477	37.91%	428	428
	高校3年生データの個数	400	30.91%	349	349
	中学生データの個数	4	0.27%	3	3
	総合計	1193			1047

←※各日で小数点繰
上げ等をしているので
その合計とする。

群馬大学理工学部高校アプローチ実績2019年度

連番	区分	都道府県名	訪問日時	高校名
1	高校訪問	静岡県	5月27日	掛川工業
2	高校訪問	静岡県	5月27日	掛川東
3	高校訪問	静岡県	5月27日	島田
4	高校訪問	静岡県	5月27日	島田工業
5	高校訪問	静岡県	7月5日	静岡学園
6	高校訪問	静岡県	7月5日	静岡
7	高校訪問	静岡県	7月5日	駿河総合
8	高校訪問	東京都	7月12日	北園
9	高校訪問	東京都	7月12日	京華
10	高校訪問	東京都	7月12日	淑徳
11	高校訪問	埼玉県	9月27日	熊谷女子
12	高校訪問	埼玉県	9月27日	熊谷
13	高校訪問	埼玉県	9月27日	熊谷西
14	高校訪問	埼玉県	9月27日	正智深谷
15	高校訪問	埼玉県	9月27日	東京成徳大学深谷
16	高校訪問	栃木県	9月27日	足利
17	高校訪問	栃木県	9月27日	足利女子
18	高校訪問	栃木県	9月27日	足利工業大学附属
19	高校訪問	栃木県	9月27日	佐野東
20	高校訪問	栃木県	9月27日	佐野日本大学
21	高校訪問	栃木県	9月27日	佐野
22	高校訪問	栃木県	9月27日	白鷗大学足利
23	高校訪問	群馬県	9月30日	沼田
24	高校訪問	群馬県	9月30日	沼田女子
25	高校訪問	茨城県	9月30日	水城
26	高校訪問	茨城県	9月30日	茨城
27	高校訪問	茨城県	9月30日	常総学院
28	高校訪問	茨城県	9月30日	土浦日本大学
29	高校訪問	新潟県	10月1日	新津
30	高校訪問	新潟県	10月1日	新潟明訓
31	高校訪問	新潟県	10月1日	新潟江南
32	高校訪問	新潟県	10月1日	新潟南
33	高校訪問	栃木県	10月2日	真岡
34	高校訪問	栃木県	10月2日	真岡女子
35	高校訪問	茨城県	10月2日	下館第一
36	高校訪問	茨城県	10月2日	下妻第一
37	高校訪問	群馬県	10月2日	館林
38	高校訪問	群馬県	10月2日	太田
39	高校訪問	群馬県	10月2日	太田女子
40	高校訪問	群馬県	10月2日	太田東
41	高校訪問	群馬県	10月2日	桐生南
42	高校訪問	埼玉県	10月3日	本庄東
43	高校訪問	埼玉県	10月3日	本庄
44	高校訪問	埼玉県	10月3日	本庄第一
45	高校訪問	群馬県	10月4日	高崎東
46	高校訪問	群馬県	10月4日	高崎健康福祉大学高崎
47	高校訪問	群馬県	10月4日	藤岡中央
48	高校訪問	群馬県	10月7日	桐生女子
49	高校訪問	群馬県	10月7日	桐生第一
50	高校訪問	群馬県	10月7日	桐生

連番	区分	都道府県名	訪問日時	高校名
51	高校訪問	群馬県	10月7日	樹徳
52	高校訪問	群馬県	10月7日	高崎北
53	高校訪問	群馬県	10月7日	高崎経済大学附属
54	高校訪問	群馬県	10月7日	前橋女子
55	高校訪問	群馬県	10月7日	前橋育英
56	高校訪問	群馬県	10月7日	前橋南
57	高校訪問	埼玉県	10月7日	春日部
58	高校訪問	埼玉県	10月7日	昌平
59	高校訪問	埼玉県	10月7日	花咲徳栄
60	高校訪問	埼玉県	10月7日	不動岡
61	高校訪問	群馬県	10月8日	渋川
62	高校訪問	群馬県	10月8日	前橋(市立)
63	高校訪問	群馬県	10月8日	前橋東
64	高校訪問	群馬県	10月10日	樹徳
65	高校訪問	群馬県	10月10日	四ツ葉学園
66	高校訪問	群馬県	10月10日	伊勢崎清明
67	高校訪問	群馬県	10月10日	伊勢崎(県立)
68	高校訪問	栃木県	10月10日	作新学院
69	高校訪問	栃木県	10月10日	宇都宮女子
70	高校訪問	栃木県	10月10日	宇都宮東
71	高校訪問	栃木県	10月10日	鹿沼
72	高校訪問	群馬県	10月15日	高崎女子
73	高校訪問	群馬県	10月15日	高崎商科大学附属
74	高校訪問	群馬県	10月15日	高崎
75	高校訪問	群馬県	10月15日	東京農業大学第二
76	高校訪問	群馬県	10月15日	富岡(統合後)
77	高校訪問	栃木県	10月16日	小山
78	高校訪問	栃木県	10月16日	小山西
79	高校訪問	栃木県	10月16日	栃木
80	高校訪問	栃木県	10月16日	栃木女子
81	高校訪問	静岡県	10月16日	三島北
82	高校訪問	静岡県	10月16日	加藤学園
83	高校訪問	静岡県	10月16日	伊豆中央
84	高校訪問	静岡県	10月17日	吉原
85	高校訪問	静岡県	10月17日	富士東
86	高校訪問	静岡県	10月17日	富士宮西
87	高校訪問	静岡県	10月17日	星陵
88	高校訪問	岩手県	10月18日	一関第一
89	高校訪問	岩手県	10月18日	水沢
90	高校訪問	岩手県	10月18日	盛岡北
91	高校訪問	岩手県	10月18日	盛岡第三

群馬大学【理工学部】

改組に関するニーズ調査
~~~ 結果報告書 ~~~

対象：企業

令和2年度

国立大学法人群馬大学

# 1. 調査の目的

科学技術の細分化と短命化が進む中で、産業技術や自然環境は急激に変化し、それにより社会構造の変革を要求されている。

群馬大学理工学部では、これに対応する教育体制を構築するため、以下を柱とした学部改組を検討することとした。

- (1) 産業社会構造変化・地域振興へ対応した教育
- (2) 細分化された教育システムを総合的に俯瞰できる教育システムへ強化
- (3) 学術研究院制度の実質化

改組の検討にあたり、群馬大学理工学部と関係のある企業に対し、必要とする人材像を調査することとした。

# 2. アンケートの実施方法等

## 【全般的な調査】

|         |                                         |
|---------|-----------------------------------------|
| 実施方法    | 記述式アンケートを実施<br>Google フォームを利用したWEBアンケート |
| 対象者の選定  | 平成30年度群馬大学理工学部企業懇談会参加企業                 |
| 対象(参加)数 | 301社                                    |
| 回答数     | 231社(246業種)                             |

## 【食品工学プログラムに関する調査】

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 実施方法   | 記述式アンケートを実施        |
| 対象者の選定 | 食品関連企業46社 及び 食品工学会 |
| 対象数    | 46社                |
| 回答数    | 45社                |

# 3. 群馬大学理工学部の現状

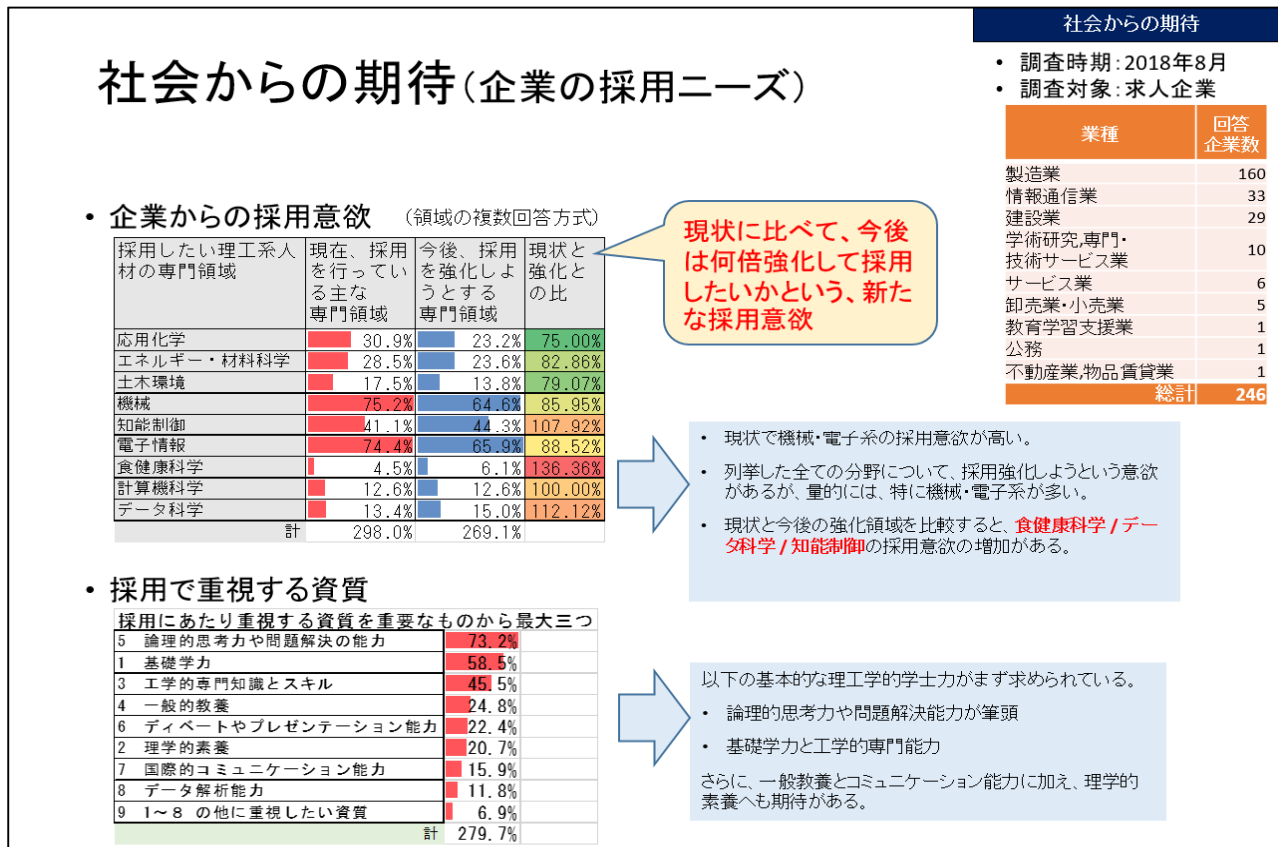
## 社会からの期待 (卒業・修了生就職先)

- ・ 現在の主な就業先は
  - ① 製造業 63.4%
  - ② 情報通信業 11.8%
  - ③ 公務 6.4%
  - ④ 建設業 5.7%
  - ⑤ 学術研究 専門・技術サービス業 4.6%
- ・ 出身学科の特徴としては、①については、細分類での化学系と機械電子系の業種に、関連学科からそれぞれの専門を生かして就職している場合が多い。また、②は電子情報理工学科情報科学コース、③④は環境創生理工学科社会基盤・防災コースの学生が多い。
- ・ 修士と学士では概ね分野の比率が同じであるが、公務員は学士でなるものが多い。

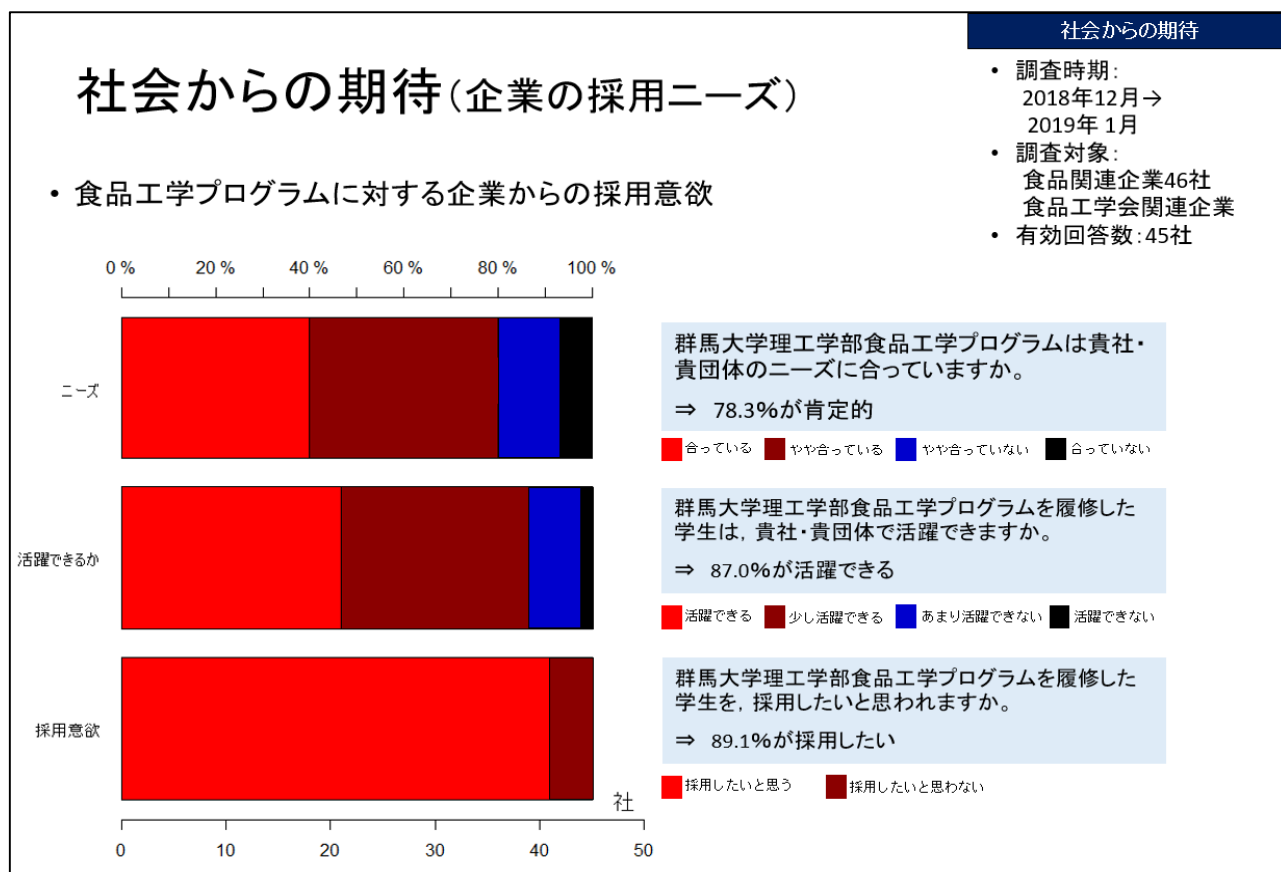
| 産業分類               | 平成27年度～29年度業種別就職状況 |     |    |      | 社会からの期待 |   |
|--------------------|--------------------|-----|----|------|---------|---|
|                    | 学士                 | 修士  | 博士 | 合計   |         | % |
| 農林                 | 1                  | 0   | 0  | 1    | 0.1%    |   |
| 漁業                 | 0                  | 0   | 0  | 0    | 0.0%    |   |
| 鉱業・採石業・砂利採取業       | 0                  | 3   | 0  | 3    | 0.2%    |   |
| 建設業                | 42                 | 35  | 0  | 77   | 5.7%    |   |
| 製造業                | 296                | 547 | 14 | 857  | 63.4%   |   |
| 食料品・飲料・飼料製造業       | 2                  | 6   | 0  | 8    | 0.6%    |   |
| 繊維工業               | 1                  | 1   | 0  | 2    | 0.1%    |   |
| 印刷・関連業             | 3                  | 3   | 0  | 6    | 0.4%    |   |
| 化学工業・石油・石炭製品製造業    | 23                 | 63  | 2  | 88   | 6.5%    |   |
| 鉄鋼業・非鉄金属・金属製品製造業   | 7                  | 9   | 1  | 17   | 1.3%    |   |
| はん用・生産用・業務用機械器具製造業 | 18                 | 29  | 1  | 48   | 3.6%    |   |
| 電子部品・デバイス・電子回路製造業  | 12                 | 55  | 0  | 67   | 5.0%    |   |
| 電気・情報通信機械器具製造業     | 6                  | 30  | 0  | 36   | 2.7%    |   |
| 輸送用機械器具製造業         | 21                 | 41  | 0  | 62   | 4.6%    |   |
| その他製造業             | 4                  | 5   | 0  | 9    | 0.7%    |   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業      | 7                  | 13  | 0  | 20   | 1.5%    |   |
| 情報通信業              | 84                 | 73  | 2  | 159  | 11.8%   |   |
| 運輸業・郵便業            | 11                 | 17  | 0  | 28   | 2.1%    |   |
| 卸売業・小売業            | 8                  | 1   | 0  | 9    | 0.7%    |   |
| 金融業・保険業            | 9                  | 0   | 0  | 9    | 0.7%    |   |
| 不動産業・物品賃貸業         | 4                  | 0   | 0  | 4    | 0.3%    |   |
| 学術研究・専門・技術サービス業    | 34                 | 18  | 10 | 62   | 4.6%    |   |
| 宿泊業・飲食店            | 0                  | 0   | 0  | 0    | 0.0%    |   |
| 生活関連サービス業・娯楽業      | 7                  | 2   | 0  | 9    | 0.7%    |   |
| 教育学習支援業            | 3                  | 6   | 6  | 15   | 1.1%    |   |
| 医療・福祉              | 2                  | 0   | 0  | 2    | 0.1%    |   |
| 複合サービス事業           | 0                  | 1   | 0  | 1    | 0.1%    |   |
| サービス業(他に分類されないもの)  | 9                  | 0   | 0  | 9    | 0.7%    |   |
| 公務                 | 81                 | 5   | 0  | 86   | 6.4%    |   |
| 分類不能の産業            | 0                  | 0   | 0  | 0    | 0.0%    |   |
| 計                  | 598                | 721 | 32 | 1351 | 100.0%  |   |

## 4. 集計結果

### 【全般的な調査】



### 【食品工学プログラムに関する調査】



## 5. アンケート内容

【全般的な調査】

### H30群馬大学工学部企業懇談会アンケート

今後の大学での人材育成に関して、産業界からの要望を考える上で参考にさせていただきますので、下記アンケートにご協力をお願い申し上げます。

◆採用したいとお考えの理工系人材の専門領域について伺います。

(質問1) 現在、採用を行っている主な専門領域に○を付けてください。【複数回答】

(質問2) 今後、採用を強化しようとする専門領域に○を付けてください。【複数回答】

|  |            |
|--|------------|
|  | 専門領域       |
|  | 応用化学       |
|  | エネルギー・材料科学 |
|  | 土木環境       |
|  | 機械         |
|  | 知能制御       |
|  | 電子情報       |
|  | 食健康科学      |
|  | 計算機科学      |
|  | データ科学      |
|  | その他        |

(質問3) 左の他に、採用上重視したい専門領域があれば以下にお書きください。

◆ 今後、技術職で、採用を増やしたい最終学歴を1つ選び、番号に○を付けてください。

1 高校 2 大学学部 3 大学院 修士課程 4 大学院 博士課程

◆ 採用にあたり重視する資質を重要なものから最大三つ選び、番号に○を付けてください。

- |                     |                               |
|---------------------|-------------------------------|
| 1 基礎学力              | 7 国際的コミュニケーション能力              |
| 2 理学的素養             | 8 データ解析能力                     |
| 3 工学的専門知識とスキル       | 9 1~8 の他に重視したい資質があれば、お書きください。 |
| 4 一般的教養             |                               |
| 5 論理的思考力や問題解決の能力    |                               |
| 6 ディベートやプレゼンテーション能力 |                               |

◆ 群馬大学工学部・理工学府の教育研究活動に期待することをお書き下さい。

◆ 貴企業の産業分類をA~Tの中から選び、○をつけてください。  
特にE、Gの場合、さらにその下の番号を選び、○をつけてください。

|                 |                     |                     |           |
|-----------------|---------------------|---------------------|-----------|
| A 農業、林業         | B 漁業                | C 鉱業、採石業、砂利採取業      | D 建設業     |
| E 製造業           | F 電気・ガス・熱供給・水道業     | G 情報通信業             | J 金融業、保険業 |
| H 運輸業、郵便業       | I 卸売業・小売業           | L 学術研究、専門・技術サービス業   | M 宿泊業、飲食店 |
| K 不動産業、物品賃貸業    | O 教育学習支援業           | R サービス業(他に分類されないもの) | P 医療、福祉   |
| N 生活関連サービス業、娯楽業 | R サービス業(他に分類されないもの) | T 分類不能の産業           |           |
| Q 複合サービス事業      |                     |                     |           |
| S 公務            |                     |                     |           |

|                   |                      |                  |
|-------------------|----------------------|------------------|
| 1 食料品製造業          | 13 窯業・土石製品製造業        | 1 通信業            |
| 2 飲料・たばこ・飼料製造業    | 14 鉄鋼業               | 2 放送業            |
| 3 繊維工業            | 15 非鉄金属製造業           | 3 情報サービス業        |
| 4 木材・木製品製造業       | 16 金属製品製造業           | 4 インターネット附随サービス業 |
| 5 家具・装備品製造業       | 17 はん用機械器具製造業        | 5 映像・音声・文字情報制作業  |
| 6 パルプ・紙・紙加工品製造業   | 18 生産用機械器具製造業        |                  |
| 7 印刷・関連産業         | 19 業務用機械器具製造業        |                  |
| 8 化学工業            | 20 電子部品・デバイス・電子回路製造業 |                  |
| 9 石油製品・石炭製品製造業    | 21 電気機械器具製造業         |                  |
| 10 プラスチック製品製造業    | 22 情報通信機械器具製造業       |                  |
| 11 ゴム製品製造業        | 23 輸送用機械器具製造業        |                  |
| 12 なめし革・同製品・毛皮製造業 | 24 その他の製造業           |                  |

日本標準産業分類(平成25年10月改定)



## 【食品工学プログラムに関する調査】

### 群馬大学理工学部 食品工学プログラム（仮称・設置構想中）に関するアンケート

群馬大学理工学部では2020年4月に改組を計画しており、その中で、新たに「食品工学プログラム」を設置することを構想しています。このアンケートは採用ご担当者の皆様からこのプログラムについて、ご意見をお伺いし、より充実した大学や学部・学科にするための参考資料とさせていただきます。

このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※ このアンケートや同封した資料に記載されている「群馬大学理工学部食品工学プログラム」（仮称、設置構想中）に関する事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。（あてはまる番号1つに○）

1. 採用の決裁権があり、選考にかかわっている。
2. 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている。
3. 採用時には直接かわらず、情報や意見を収集、提供する立場にある。

Q2. 貴社・貴団体の本社（本部）所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社(本部)所在地

都・道・府・県 ←1つに○

Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。（あてはまる番号1つに○）

- |                  |             |              |
|------------------|-------------|--------------|
| 1. 農・林・漁・鉱業      | 6. 運輸業      | 11. 医療・福祉    |
| 2. 建設業           | 7. 卸売・小売業   | 12. 複合サービス事業 |
| 3. 製造業           | 8. 金融・保険業   | 13. サービス業    |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 9. 不動産業     | 14. 公務       |
| 5. 情報通信業         | 10. 飲食店・宿泊業 | 15. その他（ ）   |

Q4. 貴社・貴団体の従業員数（正規社員）について、ご回答ください。（あてはまる番号1つに○）

- |               |                  |                    |
|---------------|------------------|--------------------|
| 1. 50名未満      | 3. 100名～500名未満   | 5. 1,000名～5,000名未満 |
| 2. 50名～100名未満 | 4. 500名～1,000名未満 | 6. 5,000名以上        |

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。

過去3か年 平均  名程度

Q6. 貴社・貴団体の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。（あてはまる番号1つに○）

- |          |        |            |
|----------|--------|------------|
| 1. 増やす   | 3. 減らす | 5. 採用予定なし  |
| 2. 昨年度並み | 4. 未定  | 6. 見送り（中止） |

**ここからは、参考資料をご覧いただいた上でお答えください。**

Q7. 群馬大学理工学部食品工学プログラムは貴社・貴団体のニーズに合っていますか。（程度に合わせて4段階で番号を1つ選んでください。）

【合っている】 1 2 3 4 【合っていない】

Q8. 群馬大学理工学部食品工学プログラムを履修した学生は、貴社・貴団体に活躍できますか。（程度に合わせて4段階で番号を1つ選んでください。）

【活躍できる】 1 2 3 4 【活躍できない】

Q9. 群馬大学理工学部食品工学プログラムを履修した学生を、採用したいと思われませんか。（当てはまる番号1つに○）

1. 採用したいと思う 2. 採用したいとは思わない

Q10. Q9で採用したいと思うと回答された方におたずねします。採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか？現時点でのご回答者ご自身のお考えに最も近いものをお選びください。（当てはまる番号1つに○）

- |         |          |          |       |
|---------|----------|----------|-------|
| 1. 1名   | 2. 2名    | 3. 3名    | 4. 4名 |
| 5. 5-9名 | 6. 10名以上 | 7. 2年に1名 | 7. 未定 |

Q11. 「食品工学プログラムのカリキュラム案」に不足している科目、教育すべき内容がありましたら記入ください。

Q12. 群馬大学理工学部食品工学プログラムについて、要望がございましたら記入ください。

(参考資料―群馬大学理工学部食品工学プログラム―)

食品工学プログラムのカリキュラム案

|               | 1年                           |                              | 2年                                                         |                            | 3年                               |                                                                    | 4年                    |                |
|---------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-----------------------|----------------|
|               | 前期                           | 後期                           | 前期                                                         | 後期                         | 前期                               | 後期                                                                 | 前期                    | 後期             |
| 数学            | 微分積分学Ⅰ<br>線形代数Ⅰ              | 微分積分学Ⅱ<br>線形代数Ⅱ              |                                                            | 常微分方程式                     |                                  |                                                                    |                       |                |
| 物理            | 物理学基礎<br>物理学基礎(Ⅰ)類           | 工業力学                         | 振動波動<br>材料力学                                               | 電磁気学Ⅰ                      | 基礎量子論                            | 統計力学                                                               |                       |                |
| リテラシー         | 第1のリテラシー(Ⅰ)類<br>第2のリテラシー(Ⅱ)類 | 第1のリテラシー(Ⅰ)類<br>第2のリテラシー(Ⅱ)類 | PBL科目<br>課題発見セミナー                                          |                            |                                  |                                                                    |                       |                |
| 食品工学<br>基礎科目群 | 物質・環境概論                      | 有機化学Ⅰ<br>無機化学Ⅰ<br>生物化学Ⅰ      | 有機化学Ⅱ<br>無機化学Ⅱ<br>生物化学Ⅱ<br>群馬県の食品工業概論                      | 微生物学<br>バイオテクノロジー<br>高分子科学 | 食品機能通論<br>生物工学<br>生物統計学          | プロバイオティクス<br>食品機能工学                                                |                       |                |
| 食品生産<br>科学科目群 |                              | 物理化学Ⅰ                        | 物理化学Ⅱ<br>生産工学基礎<br>熱移動論<br>分析化学Ⅰ<br>安全工学・工学倫理<br>プログラミング基礎 | 糖質分析<br>食品保蔵学<br>水質環境概論    | 包装工学<br>粉体工学<br>食品衛生学<br>食品工学演習Ⅰ | 環境保全工学<br>殺菌工学<br>食品機械装置工学<br>センサー・制御工学<br>食品工学演習Ⅱ<br>食品科学実務実習(IS) | PBL科目<br>課題解決<br>セミナー | プロジェクト<br>参加研究 |
| 英語            | 英語(教養)                       | 英語(教養)                       | 英語(教養)                                                     | 英語(教養)                     | 専門英語Ⅰ                            | 専門英語Ⅱ                                                              |                       |                |
| 実験            |                              | 食品物性実験(Ⅰ)類<br>基礎化学実験(教養)     | 物質・環境基礎実験                                                  | 食品科学実験Ⅰ                    | 食品科学実験Ⅱ                          | 食品生産工学実験                                                           |                       |                |

(参考資料―群馬大学理工学部食品工学プログラム―)

群馬大学理工学部 食品工学プログラム (仮称・設置構想中) について

群馬大学理工学部では2020年4月に改組を計画しており、現在の5学科を統合して物質・環境類と電子・機械類の2類とすることを構想しています。ここでは、低年次教育を共通化することで、広く共通基盤を養うとともに、高年次では専門性を育てるプログラムを選択させます。さらに、プロジェクト参加研究などPBL(プロジェクトベースラーニング)により、これからの変化の激しい社会で必要となる俯瞰的課題解決能力を養います。

この物質・環境類の中に「食品工学プログラム」を新たに設置することを構想しています。このプログラムでは次のような人材を育てることを趣旨としています。

【育成する人材像】

食品を化学的、物理学的、生物学的見地から理解する食品工学の基礎、及び食品の製造に関わる工学や計測工学などの食品生産科学に関する知識・技術を身に付けさせ、新たな価値をもった食品を創造できる人材を育成する。

この人材を養成するために、次のような特色あるカリキュラムを準備しております。具体的な教育科目の年次進行図を下の図に示します。

【カリキュラムの特色】

食品開発のための理学的素養を基礎に、食品生産のための工学的知識・技術を身に付けさせ、実践的な課題解決能力を養う学修カリキュラムとして、以下を用意する。

**食品工学基礎科目群**：食品工学の基礎となる科目群。食品開発の基礎となる食品の化学的、物理学的、生物学的理解を深める、微生物学、生化学を含む食品に関わる理学系科目

**食品生産科学科目群**：食品の製造に関わる単位操作(加工、殺菌、保存、包装など)に関わる化学工学、計測工学、食品機械工学などの工学系科目